

SDメモリーカードを使う

SDメモリーカードにデータを書き込んでいるときに、SDメモリーカードを本機から取り出したり、車のACCをOFFにしないでください。

SDメモリーカードを本機に入れる

SDメモリーカードを使ってこんなことができます

登録ポイント/ルート設定メモリー/走行軌跡メモリーの保存/呼出
万一の備えとしてバックアップを取ることができます。
(106~109ページ)

地図画面の取り込み

地図画面をJPEGファイルとして保存し、パソコンやPDA(ザウルスなど)で見ることができます。
(106ページ)

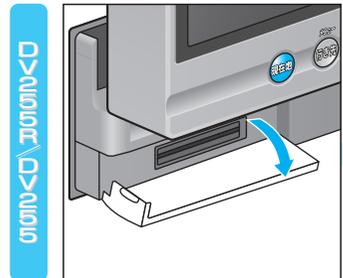
静止画/動画の再生

デジタルカメラで撮影した写真(JPEG)や、DVDレコーダーで録画した動画(MPEG4)などを本機で見ることができます。
(110ページ)

SD覚えてルート

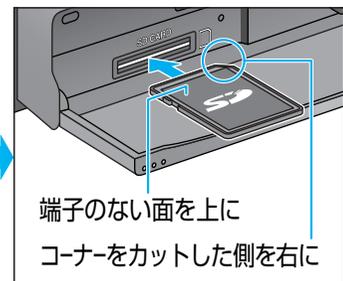
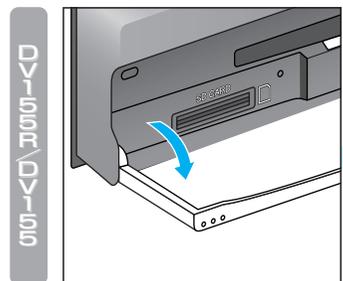
自車のいる地域(「南関東」など)の地図データをSDメモリーカードに保存し、地図ディスクがなくてもルート案内させることができます。SD覚えてルート中は、DVDビデオを再生しながらナビゲーションを使うことができます。(114ページ)

1 ふたを開ける



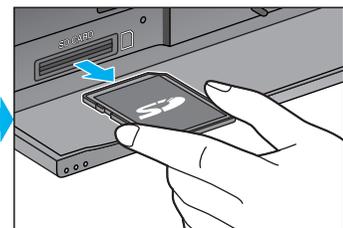
2 SDメモリーカードを奥まで挿入する

- 必ずふたを閉めてください。



取り出すには

SDメモリーカードの中央部を押す



SDメモリーカードについて

データを記録するためのカードで、SDオーディオや動画ファイルの記録媒体として、よく用いられています。

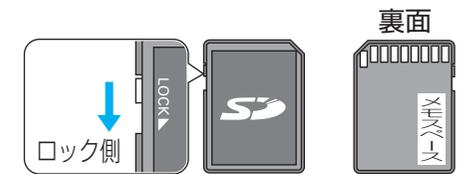
本機では、マルチメディアカードやスマートメディアを使うことはできません。

大切なデータを保護するために

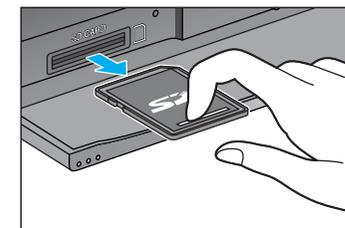
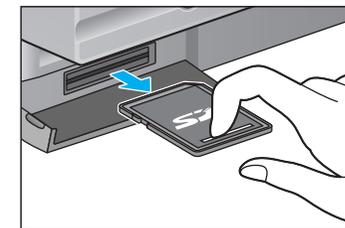
- 読み込み専用で使用するときには、書き込み禁止スイッチをロック側 (LOCK) にすることをお奨めします。
- 通常使用するときには、書き込みができるようにロックを解除してください。
- メモスペースに文字を書くときは、フェルトペン(油性)をお使いください。鉛筆やボールペンを使うと、カードに損傷を与えたり、データが破壊されたりすることがあります。

SDメモリーカード (推奨品)

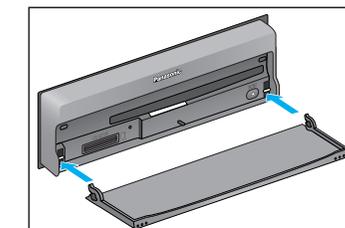
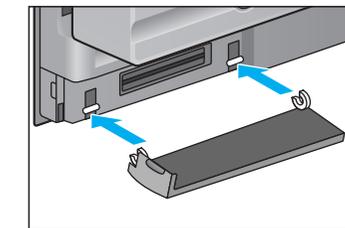
- 容量 品番 (Panasonic)
- 32 MB : RP-SD032BL1A
 - 64 MB : RP-SD064BL1A
 - 128 MB : RP-SD128BL1A
 - 256 MB : RP-SDH256L1A
 - 512 MB : RP-SDH512L1A



取り出しにくいときは、SDメモリーカードのみぞにツメをかけて引き出してください。



ふたがはずれたときは ふたの穴を本体の軸に合わせ、はめ込む



お知らせ

- SDメモリーカードを抜き挿しするときは、本機の電源をOFFにすることをお奨めします。
- 長時間お使いになったあと、SDメモリーカードが温かくなっている場合がありますが、故障ではありません。
- カードには寿命があります。長期間使用すると書き込みや消去などができなくなる場合があります。
- SDメモリーカードによっては、転送速度が異なる場合があります。
- SDメモリーカード内のファイル/フォルダの数が多い場合は、保存や削除に時間がかかります。
- 現在地画面表示中に、SDメモリーカードを挿入すると、メニュー画面「エンタメバンク」が自動的に表示されます。

本機からSDメモリーカードに保存する

SDメモリーカードにデータを書き込んでいるときに、SDメモリーカードを本機から取り出したり、車のACCをOFFにしないでください。

項目		操作			備考			
1  メニュー画面 データ から SDカード を選ぶ		2  「登録ポイント」の 保存 を選ぶ			3  1地点ずつ を選び、 リストから地点を選ぶ	4  ● 新しいファイルを作る 新規ファイルに保存 を選ぶ	5  ファイル名を入力し、 完了 を選ぶ	<ul style="list-style-type: none"> ● 全角10文字（半角20文字）まで ● 自動的に拡張子（PMF）が付きます。 ● 自宅やワンタッチ探索地点を保存しても、普通の登録ポイントとして保存されます。（自宅、ワンタッチ探索地点として保存されません。）
登録ポイントを保存する	1地点	1地点ずつ を選び、 リストから地点を選ぶ	<ul style="list-style-type: none"> ● 新しいファイルを作る 新規ファイルに保存 を選ぶ ● 今あるファイルに追加する 既存ファイルに保存 を選ぶ 	ファイル名を入力し、 完了 を選ぶ	<ul style="list-style-type: none"> ● 全角10文字（半角20文字）まで ● 自動的に拡張子（RMF）が付きます。 			
ルート設定メモリーを保存する	全地点	全地点一括 を選ぶ	<ul style="list-style-type: none"> ● 新しいファイルを作る 新規ファイルに保存 を選ぶ ● 今あるファイルに追加する 既存ファイルに保存 を選ぶ 	ファイル名を入力し、 完了 を選ぶ		<ul style="list-style-type: none"> ● 全角10文字（半角20文字）まで ● 自動的に拡張子（KMF）が付きます。 		
走行軌跡メモリーを保存する		リストから 走行軌跡メモリーを選ぶ	ファイル名を入力し、 完了 を選ぶ	ファイル名を入力し、 完了 を選ぶ				
地図画面を保存する 地図画面をJPEGファイルとして保存し、パソコンやPDA（ザウルスなど）で見ることができます。	パソコン用	「地図データ」の 保存 を選ぶ	1画面 を選ぶ	場所を選び、 決定 を選ぶ ● 縮尺切替、スクロール、回転、傾き切替ができます。	ファイル名を入力し、 完了 を選ぶ	<ul style="list-style-type: none"> ● 保存できる地図画面は、スタンダードマップとドライビングマップのみです。 ● 地図上のルート表示、登録ポイント、自転車マーク、VICSレベル3情報*も画像として保存されます。（※「1画面」時のみ） ● 保存した地図をザウルスで見るときは、「フォトメモリー」で表示してください。（地図ビューアーで見ることができません。） ● 1画面サイズ：全角10文字(半角20文字)まで ザウルスファイル：半角英数8文字まで 		
	PDA用		ザウルス を選ぶ	場所を選び、 決定 を選ぶ ● 縮尺切替、スクロール、回転ができます。	ファイル名を入力し、 完了 を選ぶ ● 「_ZAURUS」フォルダの中に保存されます。			

お知らせ

- 下記の方法でもSDメモリーカードに保存できます。
 - **登録ポイント**：メニュー画面 **データ** → **登録ポイント** → **SDカードを利用** → **保存**
 - **ルート設定メモリー**：メニュー画面 **データ** → **ルート設定メモリー** → **SDカードを利用** → **保存**
 - **走行軌跡メモリー**：メニュー画面 **データ** → **走行軌跡メモリー** → **SDカードを利用** → **保存**

SDメモリーカードのデータを利用する

SDメモリーカードにデータを書き込んでいるときに、SDメモリーカードを本機から取り出したり、車のACCをOFFにしないでください。

項目		操作		備考
<p>1</p>  <p>メニュー画面「データ」から「SDカード」を選ぶ</p>		<p>2</p> 		
		<p>3</p> 		
		<p>4</p> 		
登録ポイントを呼び出す	1地点	「登録ポイント」の「呼出」を選ぶ	リストから登録ポイントのファイルを選ぶ	<ul style="list-style-type: none"> • すでに登録されているポイントを呼び出すと、同じ地点に登録ポイントが複数あることになります。不要な場合は消去してください。 • 呼び出す登録ポイントと本機の登録ポイントの合計が200を超える場合は呼び出せません。必要に応じて本機から消去してください。 • 消去のしかた (※52ページ)
	全地点			
ルート設定メモリーを呼び出す		「ルート設定メモリー」の「呼出」を選ぶ	リストからルート設定メモリーのファイルを選ぶ	<ul style="list-style-type: none"> • ルート設定メモリーが本機に5件ある場合は呼び出せません。必要に応じて本機から消去してください。(※58ページ)
走行軌跡メモリーを呼び出す		「走行軌跡メモリー」の「呼出」を選ぶ	リストから走行軌跡メモリーのファイルを選ぶ	<ul style="list-style-type: none"> • 走行軌跡メモリーが本機に3件ある場合は呼び出せません。必要に応じて本機から消去してください。(※56ページ)

お知らせ

• 下記の方法でもSDメモリーカードから呼び出せます。

- 登録ポイント： メニュー画面「データ」→「登録ポイント」→「SDカードを利用」→「呼出」
- ルート設定メモリー： メニュー画面「データ」→「ルート設定メモリー」→「SDカードを利用」→「呼出」
- 走行軌跡メモリー： メニュー画面「データ」→「走行軌跡メモリー」→「SDカードを利用」→「呼出」

データを消去・初期化する

●SDメモリーカードのデータ消去・初期化時に、SDメモリーカードを本機から取り出したり、車のACCをOFFにしないでください。

●消去・初期化により消滅したデータは、もとに戻せません。十分確認したうえで行ってください。

SDメモリーカード内のファイルを消去する

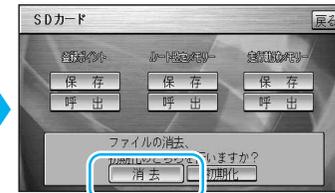
1 メニュー画面「データ」から「SDカード」を選ぶ



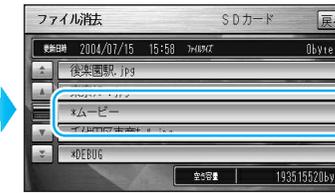
2 「SDカード」の「消去/初期化」を選ぶ



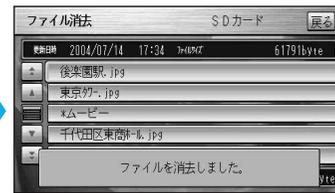
3 「消去」を選ぶ



4 ファイルを選ぶ



5 「確認」を選ぶ



●ファイルが消去されます。

お知らせ

●登録ポイントの保存ファイルを消去すると、そのファイルの中に保存されていた登録ポイントはすべて消去されます。登録ポイントごとには消去できません。

SDメモリーカードを初期化する

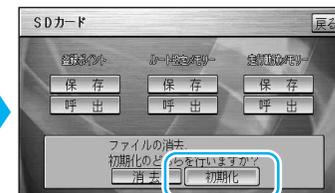
1 メニュー画面「データ」から「SDカード」を選ぶ



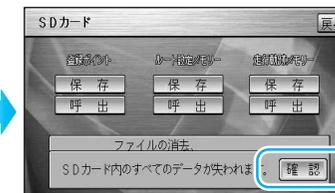
2 「SDカード」の「消去/初期化」を選ぶ



3 「初期化」を選ぶ



4 「確認」を選ぶ



●SDメモリーカードが初期化されます。

お知らせ

●本機以外の機器(パソコンなど)でSDメモリーカードを初期化した場合、本機では使用できないことがあります。本機で初期化してから使用してください。
●初期化すると、SDメモリーカード内のデータはすべて消去されます。

SD 覚えてルートを使う

ディスクの出し入れは、必ず停車中に行ってください。

ナビゲーションを使いながらディスク再生/テレビが楽しめます

1 準備する

1 SD メモリーカードを挿入する



2 ルートを探索する

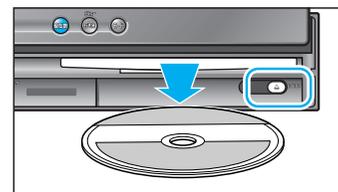


2 SD 覚えてルートを開始する

1 SD メモリーカードに、地図を保存する(下記)



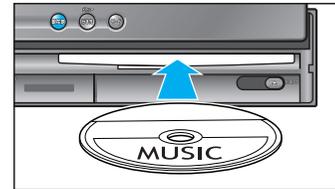
2 地図ディスクを取り出す



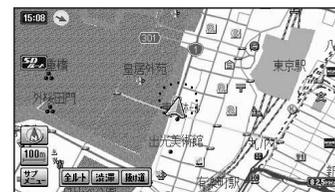
- SD 覚えてルートが起動し、自動的に再探索を行い、ルート案内が始まります。

3 モードを切り替える

1 音楽 CD や DVD ビデオなどを挿入する



2 現在地 を押す



- ディスクの音声を出力したまま、ナビ画面に切り替わります。

4 SD 覚えてルート中(📍)に、音楽 CD、DVD ビデオ、テレビなどを操作する

1 電源 を押し、画面を切り替えて、(例：CD 再生画面)

2 タッチパネルで操作し、(例：選曲する)

3 現在地 を押し、ナビ画面に切り替える。

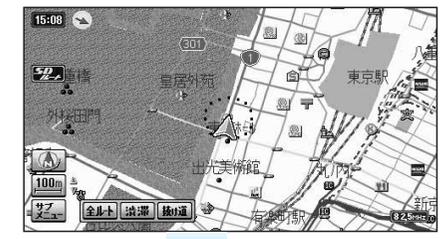
※ リモコンの操作切り替えスイッチを「AV」側にすると、ナビ画面を表示させたまま、リモコンで操作できます。ナビゲーションを操作するときは、「NAVI」側に戻してください。

お知らせ

- CD 再生画面表示中でも、ルート上の交差点などに近づくとき、自動的に交差点拡大図などが表示されます。(ルート案内・拡大図割込み：約 100 ページ)
- AV 音声出力の設定に関わらず、ルート案内・拡大図割込みによるナビゲーションの音声案内時は、CD などの音声は本機のスピーカーからは出力されません。

通常のナビゲーションに戻すには、

CD などのディスクを取り出し、地図ディスクを挿入してください。



電源 (ナビ画面)



現在地 (CD 再生画面)



現在地 (ナビ画面)

お願い

- SD 覚えてルート中のルート探索には制限があります。あらかじめルートを作ってから SD 覚えてルートを起動することをお奨めします。
- 「SD 覚えてルート」の制限について：128 ページ および 「他の機器を接続して使う：120～123 ページ」も、併せてご覧ください。
- ルート案内が始まるまで、
 - ディスクを本機に入れない
 - ACC を OFF にしない
 - 走行しない

SD メモリーカードに地図を保存する

約 120MB 以上の空き容量の SD メモリーカードが必要です。

1 メニュー画面「データ」から SD 覚えてルート を選ぶ



2 保存するエリアを選ぶ 例：南関東



推奨保存エリア

現在地などの情報をもとに割り出されます。複数のエリアが表示される場合は、目的地の場所などを考慮し、エリアを選んでください。

3 確認 選ぶ



- 選んだエリアの地図が SD メモリーカードに保存されます。保存には、数分間(約 2～3 分)かかる場合があります。

お願い

- データ保存中は、
 - SD メモリーカードを取り出さない
 - 地図ディスクを取り出さない
 - ACC を OFF にしない
 - カメラ画面を表示しない
- 電源、電源、現在地 を押し、保存を中止します。

SD 覚えてルートを使う

ディスクの出し入れは、必ず停車中に行ってください。

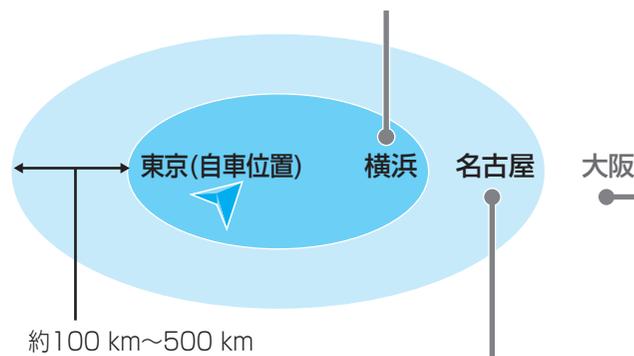
ルート案内できるエリアについて

ルート探索後、SD 覚えてルートを起動した場合、目的地の場所(エリア)によっては、

概念図

目的地が「エリア内」の場合
目的地までルート案内されます。

- ・ルート案内されます。
(目的地がエリア内の場合)
- ・最後までルート案内されません。
(目的地がエリア周辺の場合：☞ 下記)
- ・まったくルート案内されません。
(目的地がエリア外の場合：☞ 右記)



SD 覚えてルート中にルート探索する場合、ジャンル、周辺検索、登録ポイント、検索履歴、緯度経度、自宅を検索できます。

- 目的地が「エリア内/エリア周辺」の場合は、ルート探索/ルート案内されます。
- 目的地が「エリア外」の場合は、ルート探索/ルート案内されません。

目的地が「エリア周辺」の場合
(エリアの端から約100 km~500 kmの範囲)
エリア内ではルート案内されますが、エリア周辺ではルート案内されません。
下記の方法でエリアを保存しておいてください。

目的地が「エリア外」の場合

ルート探索およびルート案内できません。地図ディスクを挿入して通常のナビゲーションでルート探索およびルート案内するか、以下の方法で探索しなおしてください。

●エリア内(またはエリア周辺)に目的地を設定する

SD 覚えてルートの機能は使えますが、当初の目的地までは案内されません。
エリアの更新とルート探索を繰り返してください。

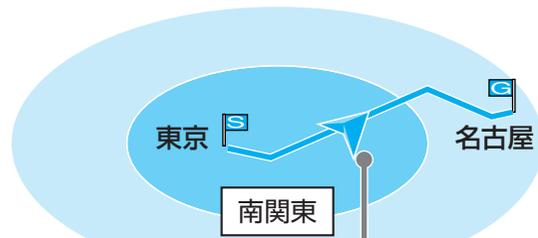
例：東京タワーから大阪城(エリア外)まで案内させるには

- ①大阪城をポイント登録する。
- ②名古屋(エリア周辺)までのルートを探し、南関東エリアを保存し、SD 覚えてルートを起動する。
- ③甲信・東海エリアに更新する。
- ④手順①で登録したポイントから、大阪城(エリア周辺)までのルートを探る。



SD 覚えてルート中に エリアから 出てしまうときは

(目的地がエリア周辺の場合)

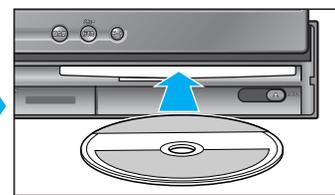


エリアの端に近づくとき、メッセージが表示されます。



まもなく、保存している地図エリアから外れます。
地図ディスクをご利用ください。

1 安全な場所に停車して、 地図ディスクを挿入する

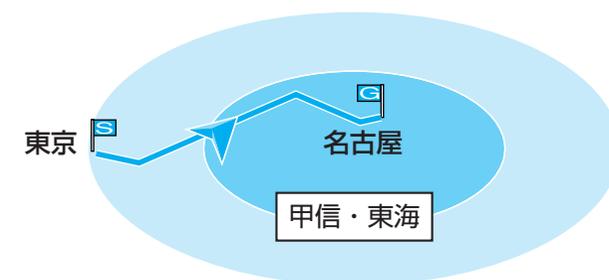


- DVDビデオなどが挿入されている場合は、取り出してください。

2 メニュー画面「データ」、 「SD 覚えてルート」から 先のルートがある推奨保存エリアを選び、保存する

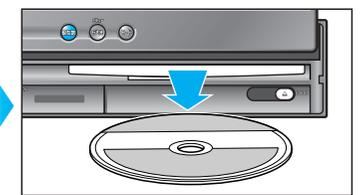


先のルートがある推奨保存エリア



- SDメモリーカード内のエリアが更新されます。

3 地図ディスクを取り出す



- SD 覚えてルートが起動します。ルート案内を開始したら、DVDビデオなどを挿入してください。

SD 覚えてルートを使う

接続した機器の取扱説明書も、併せてお読みください。
別売品との接続について、詳しくは取付説明書をご覧ください。

ナビゲーションを使いながら
2台目のモニター
で別の画面を
楽しむ

接続例

液晶カラーモニター：
TR-M70WS3

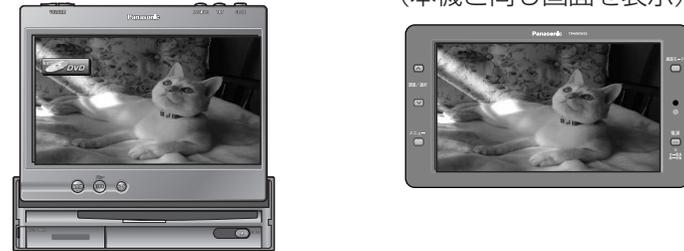
MDサウンドステーション：
CQ-M3100D

準備

液晶カラーモニター：
「ビデオ入力1」など本機を接
続したモードに切り替える。

① **モード** を押して、画面を切り替える (例：DVDビデオ)

- | 本機 | 2台目のモニター |
|------------------|----------------------------------|
| ● DVD画面に切り替わります。 | ● DVD画面に切り替わります。
(本機と同じ画面を表示) |



- 押すごとに切り替わります。
ナビ画面 → ディスク画面*1 → テレビ画面 → VTR画面*2 → カメラ画面*3

- ※1 DVD/ビデオCD/音楽CD/MP3
- ※2 ビデオ入力が「する」に設定されている場合のみ (※100ページ)
- ※3 カメラ入力が「する」に設定されている場合のみ (※100ページ)

お願い

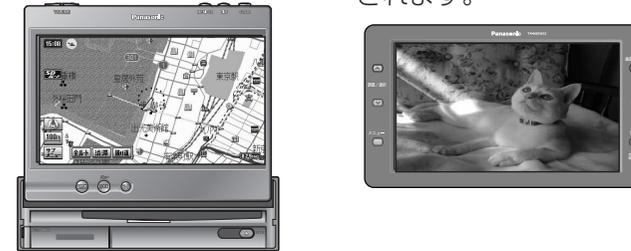
本機とMDサウンドステーション(カーオーディオ)を音声出力
コード(PRE OUT)で接続している場合は、

- 音量調整は、カーオーディオ側で行ってください。
- 「AV 音声出力」を「しない」に設定してください。(※100ページ)
- 「AUX 自動切替」を「する」に設定してください。(※100ページ)

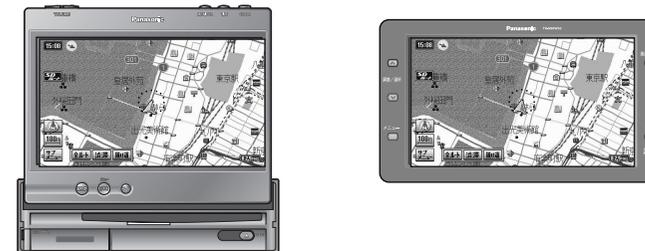
※ CQ-M3100D 以外のカーオーディオと接続する場合は、「AUX 自動切替」の
設定に関わらず、自動的にAUXに切り替わりません。(※120ページ)

② **現在地** を押す

- | 本機 | 2台目のモニター |
|-----------------|--------------------------|
| ● ナビ画面に切り替わります。 | ● 引き続き、DVD画面が表示
されます。 |



- 手順①で、音楽CD/MP3/カメラ画面に切り替えたあと、
現在地 を押した場合、2台目のモニターは、ナビ画面になります。
ただし、音楽CD/MP3の音声は、引き続き車載のスピーカー
などから聞こえます。



お知らせ

- **モード** を押すと、本機のモードが、
2台目のモニターと同じモードに
切り替わります。(手順①の状態)

以後、**モード** を押すごとに、本機の
モードは切り替わり、2台目の
モニターも同じようにモードが
切り替わります。

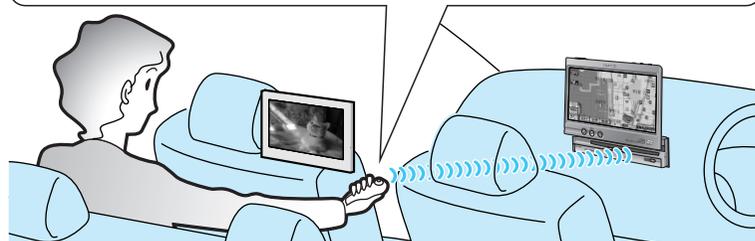
- MDサウンドステーション
(CQ-M3100D)以外のカーオー
ディオと接続している場合は、
「AUX」など、本機を接続した
モードに切り替えてください。

■ 後席者が音楽CD、DVDビデオ、テレビなどを操作するには、

- ① リモコンの操作切り替え
スイッチを「AV」側にして、
- ② 本機のリモコン受光部に
向かって操作してください。



※ 操作切り替えスイッチを「NAVI」側にすると、本機がナビ画面のとき、
ナビゲーションを操作できます。



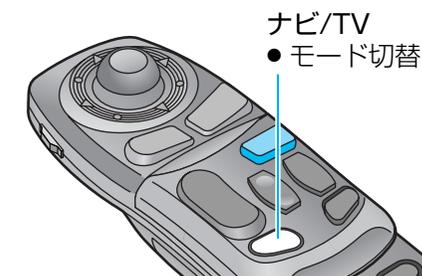
■ ナビ画面を表示させたまま、2台目のモニターの画面を切り替えるには

操作切り替えスイッチを「AV」側にして、

ナビ/TV を押す

- 押すごとに、2台目のモニターの画面が
切り替わります。

ナビ画面 → ディスク画面* → テレビ画面 → VTR画面



お知らせ

※ 音楽CD/MP3再生時は、ナビ画面のまま、
音声のみが切り替わります。

- 操作切り替えスイッチを「NAVI」側にして、
ナビ/TV を押すと、本機のモードが、2台目の
モニターと同じモードに切り替わります。
(手順①の状態)

以後、**ナビ/TV** を押すごとに、本機のモード
は切り替わり、2台目のモニターも同
じようにモードが切り替わります。